

令和元年度地方独立行政法人神奈川県立病院機構の決算概要について

令和元年度決算は、収益面では、入院患者数の増や、がんセンターおよび循環器呼吸器病センターの外来化学療法件数の増などにより、医業収益は24億1,300万円増加した。一方、費用面では、患者数の増や化学療法件数の増加に伴い材料費が増加したが、給与費を前年度以下に抑制したほか、がんセンターの総合整備で購入した医療機器等の償却期間の終了により減価償却費が減となったことなどにより、医業費用は7億2,300万円の増加にとどまった。

この結果、総損失は4億4,000万円となり、前年対比で20億8,200万円と大幅に改善し、年度計画で設定した全ての収支目標を達成した。

1 決算額比較（税抜き）

（単位 百万円）

区分	令和元年度の 年度計画（収支）	令和元年度	平成30年度	比較（30-元）	
				増減額	比率（%）
収益計 (A) = (B+C+D)	60,701	60,810	57,671	3,139	105.4
営業収益 (B)	59,742	59,953	56,794	3,158	105.6
うち医業収益	48,702	48,826	46,413	2,413	105.2
営業外収益 (C)	957	857	877	△ 19	97.7
臨時利益 (D)	2	0	0	0	-
費用計 (E) = (F+G+H)	61,573	61,251	60,194	1,056	101.8
営業費用 (F)	60,487	60,415	59,332	1,082	101.8
うち医業費用	57,710	57,521	56,798	723	101.3
営業外費用 (G)	797	785	852	△ 66	92.1
臨時損失 (H)	289	51	10	40	510.0
経常損益 (B+C) - (F+G)	△ 585	△ 389	△ 2,512	2,123	-
総損益 (A) - (E)	△ 872	△ 440	△ 2,522	2,082	-

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

2 病院別損益の状況（税抜き）

（単位 百万円）

		合計	足柄上病院	こども医療 センター	精神医療 センター	がんセンター (病院)	がんセンター (重粒子)	循環器呼吸器病 センター	本部事務局
経常 損益	元年度	△ 389	△ 767	△ 157	53	777	△ 102	247	△ 440
	30年度	△ 2,512	△ 778	△ 266	159	△ 738	△ 756	279	△ 412
	増減	2,123	10	108	△ 106	1,516	653	△ 32	△ 28
総 損益	元年度	△ 440	△ 769	△ 178	52	775	△ 102	223	△ 441
	30年度	△ 2,522	△ 779	△ 267	159	△ 744	△ 756	278	△ 412
	増減	2,082	10	88	△ 107	1,519	653	△ 54	△ 29

（注）計数は百万円未満切捨てのため符合しない。

【参考】令和元年度経営指標

	年度計画	実績
経常収支比率	99.0%以上	99.4%
医業収益に対する給与費比率	59.4%以下	58.4%
医業収支比率	118.5%以下	117.8%
研究研修費を除く医業収支比率	116.4%以下	115.6%